

拠点名 : やまぐちイノベーション創出推進拠点

全体構想： 本拠点では、地域企業が必要としている省エネ・環境・マテリアル技術分野に焦点を絞り、明確な出口戦略の下でMOT(技術経営) 専門家との連携を密にしつつ、事業化を目指す産学官共同研究プロジェクトを強力に推進する。さらに異なるバックグラウンドや能力を持つ研究開発人材や技術経営人材とのコラボレーションによる研究推進も行う。

期待される地域活性化

本地域企業には、その経営計画等の中で、省エネ・環境・マテリアル分野を戦略的な成長分野と位置付けている企業が多い。この分野での新事業創出は、熾烈な競争的環境にあり、大学等とのコラボレーションへの期待も大きい。本拠点は、この分野における産学官共同研究に必要なリソースの一部を提供し地域企業の新事業戦略展開による地域活性化を目指す。

主な共同研究開発課題

本拠点事業では、山口県地域が持つ強みである『省エネ・環境・マテリアル技術分野』に絞って、ラジカルイノベーションを目指す産学官共同研究を推進する。

- ・環境に関する研究開発：ナノバブル活用技術、微生物機能活用技術
- ・エネルギー利用、省エネルギーに関する研究開発：高性能電池用部材、パワーデバイス用部材
- ・マテリアルに関する研究開発：LED 基板材料、パワーデバイス用部材

提案機関：

- 官：山口県
- 学：国立大学法人山口大学、地方独立行政法人山口県産業技術センター
- 産：山口県経営者協会

参画機関： 財団法人やまぐち産業振興財団、山口県商工会議所連合会、独立行政法人国立高等専門学校機構宇部工業高等専門学校、有限会社山口ティー・エル・オー、宇部興産株式会社、株式会社トクヤマ

運営体制：

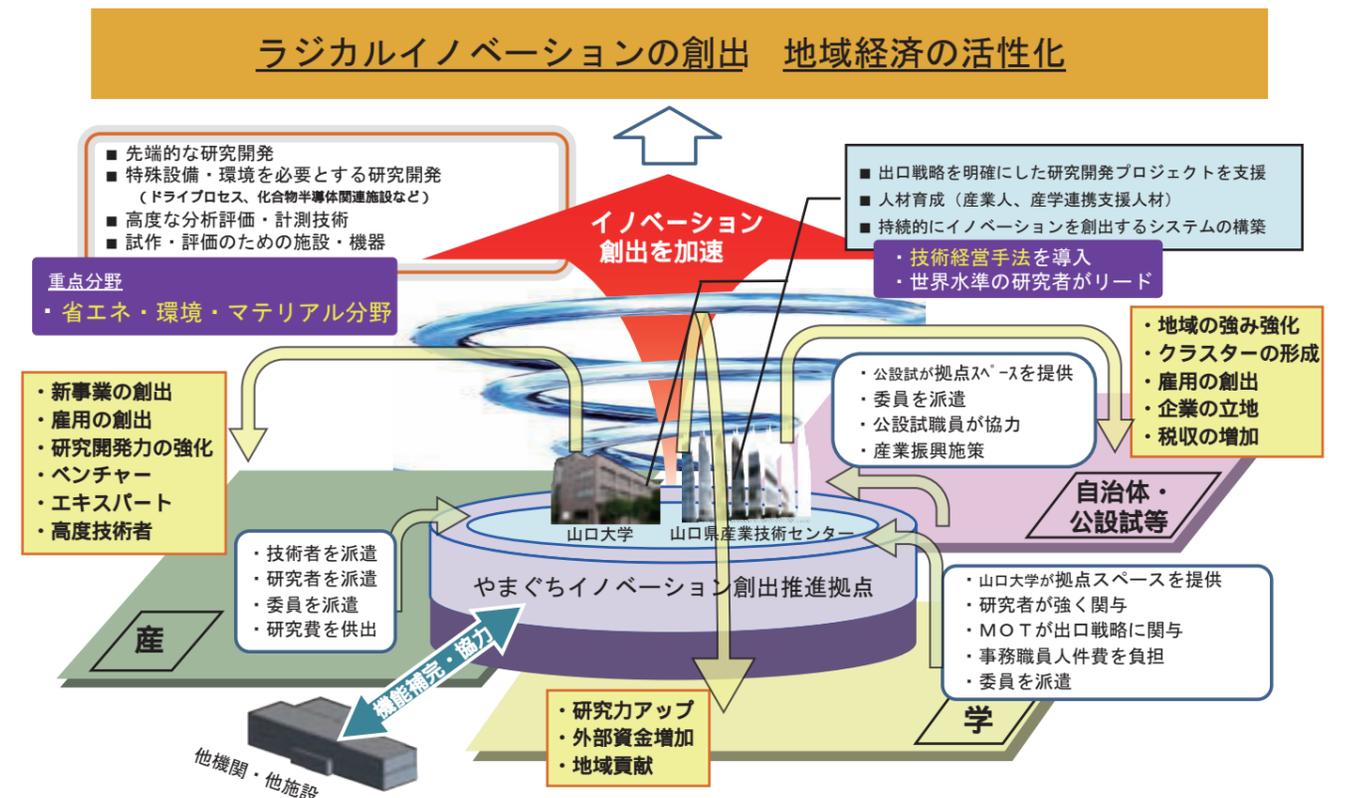
- 事業運営委員会
- 丸本 卓哉 (山口大学・学長)
 - 三池 秀敏 (山口大学・産学公連携・イノベーション推進機構長)
 - 山田 隆裕 (山口県産業技術センター・理事長)
 - 森 敏明 (山口県・商工労働部長)
 - 山中 直之 (山口県経営者協会・専務理事)
 - 香川 正信 (財団法人やまぐち産業振興財団・技術振興部長)
 - 末次 宣正 (宇部市・産業経済部長)
 - 福政 修 (宇部工業高等専門学校・校長)
 - 小畑登紀夫 (宇部興産株式会社・研究開発本部企画管理部長)
 - 井関 祐二 (株式会社トクヤマ・研究開発部門RC研究所長)

拠点事務局 山口大学学術研究部産学連携課
 住所：山口県宇部市常盤台 2 - 1 6 - 1
 Tel.0 8 3 6 - 8 5 - 9 9 5 9

拠点1 (山口大学)
 住所：山口県宇部市常盤台 2 - 1 6 - 1
 Tel.0 8 3 6 - 8 5 - 9 9 7 5

拠点2 (山口県産業技術センター)
 住所：山口県宇部市あすとぴあ四丁目 1 番 1 号
 Tel.0 8 3 6 - 5 3 - 5 0 5 1

イノベーション創出を加速する本拠点の全体構想図



拠点運営委員会による管理・運営

意志決定の仕組

拠点運営委員会

- ・産・学・官の委員で構成
- ・産業界の意向、県のインテリジェントなどを重視した運営
- ・研究プロジェクト推進部会によるマネジメント

事務局機能

山口大学が機能を担当

- ・拠点の管理・支援業務

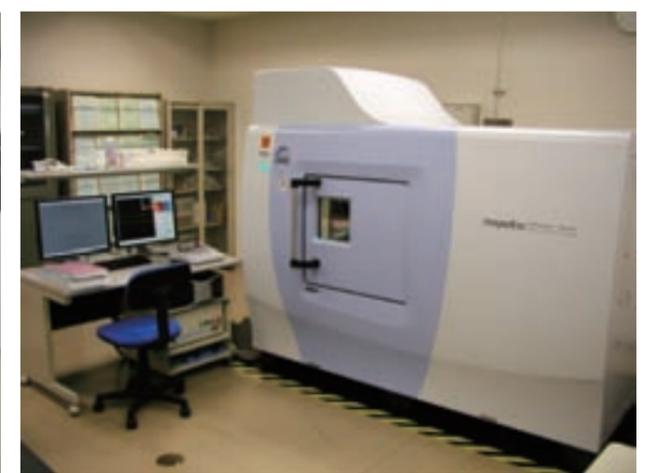
新規設置の拠点が整備・運用する主な機能

イノベーション創出ハイウェイ機能を整備・提供

- ①高いセキュリティ機能をもつ産学官共同研究スペースの提供
- ②地域イノベーションクラスタープログラム等の成果の事業化スペースを提供
- ③企業向けのオープン利用研究機器の設置スペースを提供
- ④先進的なイノベーションシーズの育成機能を提供
- ⑤特定技術分野の高度技術者育成に寄与
- ⑥技術経営の観点に基づく事業化支援メニューの提供
- ⑦JSTプラザ 広島等を通じた広域ネットワーク形成を促進



CR(山口大学)



X線CT装置(産技センター)